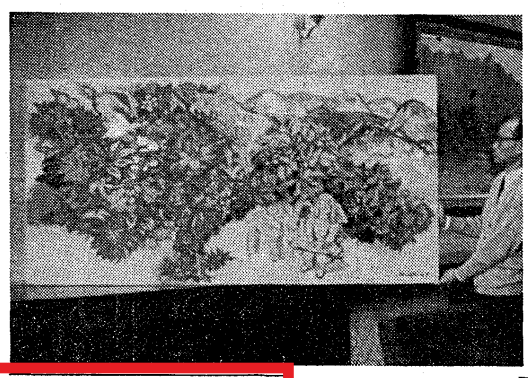
県民会館 十月に完成

花やかにこけら落し

三津五郎ら招き
11日間の記念行事

県民待望の県民会館はいよいよことし十月に完成、同月二十九日に落成式。同日から十一月八日までの十一日間にわたってこけら落としの記念行事がにぎやかに繰りひろげられる。記念行事の総責任にあたっている県財政課では「県民会館のオープンにふさわしい、はなやかで格調の高い行事を出そう」と、いまプログラム作りに知恵をしぼっている。県の記念行事プログラム案によると、出しものは大きく分けて①県民芸術フェスティバルの中心劇団（合唱団）による公演②郷土出身芸能人のタベ―の三つからなる。

まず二十九日は、落成式典のあと「唱歌」による交響詩曲「ぐんま」と阪東三津五郎大ばかの寿式三番叟演奏、祝典大合唱「群馬県の歌」「ぐ、服部良一指揮、群響、群馬合唱」など。



そのほかの目録は決定していないが、だし物として予定されているのは①では「子どもとママさんの音楽とバレエ」「三世と舞踊」「県内音楽愛好者たちによる合唱、吹奏楽、管弦楽、器音楽などの演奏会」「郷土芸能と民謡おどり」「詩吟、剣舞」「囃曲と任舞」②では「歌と器音楽のタベ」「中央劇団による劇公演」「東京バレエ団による白鳥の湖」の公演（十一月四日に決定）「二期会のオペラ公演『蝶々夫人』」（同八日に決定）③では「古今亭今輔、三遊亭小遊師匠など出演の演芸会」「田植さおり、宮田東峰（いずれも未定）」の器音楽のタベ」など。このほかNHKのど自慢コンクールの公開録音や中央文化人による文化講演会なども予定し、交渉を進めている。

なお、大ホールに使用する第一どん帳（縦十メ、横二十メ）は、本県出身の福沢一郎画伯が原画を描き、第二どん帳は山口薫氏の「霧雪の木々」を原画にする。

【上毛三山とはこわれと花をあしらった第二どん帳の原画】

立派な温泉とたいこ判
東毛開発協に活気
黒保根村など三カ所

東毛地区総合開発協議会（荒木敏一郎会長＝桐生、薮塚、笠懸、大間々、新里、黒保根、東村）は赤城山東麓面の開発に力を入れ、温泉の基礎的調査がほぼ終わり、県衛生部研所に湧水の分析を依頼していたが、分析の結果、同地区の温泉は温泉法のうえからも文句ない、と報告されてきたため、現地の勢多郡黒保根、東の両村をはじめ、同開発協は新春から温泉熱で活気づいている。

サッカー熱戦で66人が死ぬ
英国

【グラスゴー（英国）三日AP、ロイター＝共同】グラスゴーで二日行なわれたレンジャーズ対ケルチックのサッカー試合の終了直前、グランドと観客席の隔壁がくずれ、観客約八万人のうち六十六人が圧死、百八人が負傷した。死者の大部分は二十歳から三十歳の青年で、少数の少年も混じっていたが婦人は含まれていない。ケルチック・チームはカトリック系、レンジャーズ・チームはプロテスタント系で、この組み合わせは同市の伝統的な対抗意識むき出しのサッカー試合だった。

この日の試合では、ゲーム終了直前までゼロのタイで、観客は固唾をかんでこの試合を見守っていた。その直後、双方が一点ずつ得点、サッカー場はわき返ったが、この大騒ぎで隔壁が重みに耐えかねくずれ落ちた。

また観客席の階段も崩壊のためくずれ、観客はグラウンドに落ち、押しつぶされた。

ヒース英首相は事件後直ちに事故原因を調査することを指示、エリザベス女王もグラスゴー市長に対し深い悲しみの意を伝えた。

今回の事故は英国のサッカー場の事故としては最大で、これまでの最大の事故は四年三月、ボルトンでの試合で観客席がくずれ落ち三千三人が死亡、五百人がけがをした例がある。

【現在唯一の鉱業として残っている黒保根村梨木館一帯】

衛研の発表によると、東村沙場から出されていた同村堀間の成分は鉱業残留物一四八・〇ppM、鉄三・〇ppM、黒保根村沙場は鉱業残留物三一二・七ppM、鉄一・七ppM、同一村（同村赤面）は鉱業残留物三一六五・二ppM、鉄二・〇ppM、同一村（同村内野）は鉱業残留物八三・四ppM、鉄三二・〇ppMで、温泉法による条件が鉱業残留物一〇〇ppM以上、鉄二〇ppM以上となっており、黒保根村などは条件を満たしていることがわかった。

土地の人の割以上が山地、平地はすでに開発の余地はなく、今後東毛地区が発展するためには、どうしても温泉計画を活用する以外ではない、として同開発協は昨年、赤城山麓唯一の鉱業梨木館を持つ勢多郡黒保根村、東村、新里村などを四十万円の調査費で、群大教授学部地学教室、理学博士木崎甲雄教授に温泉調査を依頼、勢多郡黒保根村猿川一帯三カ所の湧水を県衛研に分析を依頼していたもの。

温泉法に適することが証明した現在、同協としては一応初期の目的を達した。今後もさらに同協を中心とした温泉計画を続行するか、地元の黒保根村が独自で開発事業を計画するかの問題。地元黒保根村ではスケールの大きいプランだけに同村観光開発協会をあくまで中心として民間資本の導入などで開発を続ける方針。いずれにしても、成分的には文句なしの温泉計画。問題なのはとりあえずの湧出量があるか、〝量〟のボーリング調査が待たれている。

東毛開発協議会では、温泉計画が実現すれば、赤城東面に県温泉、国民宿舎、観光農業など新観光地が誕生、東毛一帯が活気づく、と期待されている。

寒さもものともせず
前橋 青柳大師に四万人

正月三日は元三大師、厄除大師で知られる前橋市竜蔵寺町の竜蔵寺には約四万人の初参り客が押し寄せ、午前中の境内は身県内はもとより県外からも参拝客を集める寺として毎年、数万の人出でにぎわうが、ことしは寒さが厳しいため例年ほどのにぎわいはない。それでも、午前雪降の開帳と同時にやくとにある老若者男女や家内安全、交通安全を祈願のための参拝者がどっとつめかけ、綿ガシ屋さんなどの露店商もホクホク。この日の最低気温は氷点下四・二度にも下がり、三が日では一番寒い日となったが参拝者は寒さをものともせず、白い息をたてながら参りしていた。

【初参りでにぎわう青柳大師】

また焼死一人

新和歌浦の旅館火災

【和歌山】多数の死傷者を出した新和歌浦旅館火事の出火原因を追及している和歌山県警、和歌山西署の「春司旅館火災特別捜査本部」は三日午前九時半から現場検証を始めた。

また現場検証と合わせて焼け跡の遺体発掘作業を進め、同十時三十五分、男の一遺体を発見した。この遺体は大阪府岸和田市旭町、新聞販売業旭田哲二さん(三七)一家五人のうちの一人とみられる。これでこの火事の犠牲者は焼死十五人、転落死一人の計十六人。

成人該当者
ことしは三万四千人
アンチ15日、9市町村
豪華な式さけいろいろ

成人の日の十五日、各市町村別に成人式が行なわれるが、今年の成人該当者は約三万四千人。成人者たちが生まれた昭和二十六年というは、戦後のベビーブームが過ぎて、出生率が下降線をたどりはじめた年。昨年より約五千人少ない。一番多いのは前橋市で約四千四百人、次いで高崎市が約四千人。少ない方では万場町が五十七人となっている。昨年の例からみると該当者の約七〇％が成人式に出席するとみられる。

県内七十市町村のうちほとんどが一月十五日の「成人の日」に成人式を行なうが、年々この日をさけるところもふえ、ことしは吾妻郡中の三町村が加わって、アンチ一月十五日派は渋川市など九市町村になった。

また多野郡中里村と吾妻郡嬬恋町の二町村は、成人式対象者を満年齢から数年次側へ切りかえる。

成人式は中止。

吾妻郡高山村でも年齢別から学年別に切りかえるが、一月一日から三月三十一日までの早生まれの成人者だけを一月十五日にだいたいでに生まれた成人者を対象に八月十五日別に記念事業を実施する。したがってことしは二回成人式を行なわれることになる。

アンチ一月十五日派の理由はほとんどといってよいほど女性の華美な服装をさけるためと、有意義な成人式にするためと時間しやすい時を選んだことがあげられている。

高山村と同様に昨年一月と八月に二度成人式をした吾妻町でも、夏の成人式が好評だったため、ことしから正式に日を改め八月のお盆前後の日曜日を予定、機名湖畔にある村営の吾妻荘を会場に湖でカッターをこいだり、登山をしたり、個別的行事が組まれている。

村で式のとき着用するようにと振袖服（三千円相当）を配布して派手な成人式をさけていた六合村は、式服の利用価値が低いという意見が出て配布をとりやめ、日も八月十五日に変え、村内にある野反湖キャンプ場でなら予定。学校の寒い講堂で晴れ着を着てみえているよりは、若者らしく楽しくやろうという話。

県外に出ている若年たちが、仲間をつれてきてくれれば観光客にもなるし、一石二鳥をねらっている。

市郊外に「成人の森」と名付けた緑地帯に植林をはじめて五年目の渋川市は、ことしは県の花「ハンゲツツジ」三百本を、四月四日に植える。シラカバ、エゾマツ、サクラ、トウヒ、モミジなど植えられ、遊歩道や休憩所も完備され市民のいこいの広場として親しまれつつある。

そのほか一月以外に行なうとこ

【八分線でにらみをきかせるロボット交通巡査】

時の話題

▽「酔っぱらい運転やスピードの出しすぎはいけません」とドライバーにらみをきかす交通警察官ロボットは、すっかりおなじみになったが、安中署はこのほど国道一八号沿線に七個のロボットを取りつけた。

▽スキー、スケートシーズンにはいって、同国道の自動車通行量は非常に多く、同署の交通課員でもてんてこまいの日が続かない。そこでこのロボット君の出動となったわけだが、効果は満点。正月三が日の交通事故防止に大いに役立った。

▽これは法中市交通対策協議会と安中ロータリークラブが寄贈したもの。

謹賀新年

東京証券業協会
群馬地区委員会
山一証券 山一投信販売 前橋支店
南証券 山種証券 前橋支店
日興証券 山崎証券 桐生支店
水戸証券 新日本証券 高崎支店
日本勧業角丸証券 高崎支店
丸和証券 野村投信販売 高崎支店
野村証券 高崎支店
丸荘証券 高崎支店
野村証券 桐生支店
山一投信販売 前橋支店
山種証券 富岡証券 山崎支店
成瀬証券 明和証券 新興証券 日本勧業角丸証券 広島高井証券 桐生支店
丸三証券 蓮沢証券 日東証券 丸大証券 丸大七証券 日本勧業角丸証券 小倉支店
大和証券 大田証券 伊勢崎支店
林証券 館林支店
株式会社 小林証券 桐生支店
株式会社 渋川証券 太田支店
株式会社 堤証券 伊勢崎支店
株式会社 横浦証券 館林支店
株式会社 小太刀証券 桐生支店
株式会社 松井証券 高崎支店
株式会社 信太郎証券 高崎支店
株式会社 敬愛証券 高崎支店
株式会社 治郎証券 高崎支店
株式会社 吉田証券 高崎支店

群馬県公証役場連合会
前橋合同公証役場
前橋市大手町三丁目二番一号自治会館内　電話前橋(31)五一九七　七七一〇
高崎公証役場
高崎市通町五九番地ノ一　幸信ビル内　電話高崎(25)二五七四
太田公証役場
太田市本町一九番地三二　電話太田(22)四四二五
桐生公証役場
桐生市元宿町一八八六　電話桐生(44)二一六八

群馬県商工会議所連合会　会長 佐田一郎
群馬県信用保証協会　会長 神田坤六
群馬県商工会連合会　会長 近藤英一郎
群馬県火災共済協同組合　理事長 山口菊次郎
群馬県中小企業団体中央会　会長 曽我治義
群馬県商工共済協同組合　理事長 山口菊次郎
不慮傷害のための

前橋乾繭取引所
理事長 河野孝
前橋市住吉町2丁目10～2　電話(31)4401～4
株式会社小林洋行
株式会社西田三郎商店
北辰商品株式会社
富士商品株式会社
山佐商事株式会社
岡地株式会社
ミツワ商品株式会社
株式会社マルミチ
吉原商品株式会社
大山商事株式会社
太陽商品株式会社
井上商事株式会社
河野商事株式会社
カネツ商事株式会社
豊商事株式会社
明治物産株式会社
興和商事株式会社
カネツ貿易株式会社
山文産業株式会社
山友産業株式会社
丸静商事株式会社

社団法人
群馬県銀行協会
前橋市大手町二丁目10～1
電話(21)4438
日本信託銀行　北越銀行　第一銀行　第四銀行　太陽信託銀行　中央銀行　横浜銀行　協和銀行　埼玉銀行　日本勧業銀行　富士銀行　足利銀行　群馬銀行
高崎支店　桐生支店　前橋支店　前橋支店　前橋支店　前橋支店　前橋支店　前橋支店　前橋支店　前橋支店　前橋支店　前橋支店

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。